

## 『guard+』補償対象となるリスクと補償金額

No	対象リスク	詳細	補償金額
1	死亡リスク	従業員が業務中(通勤途上含む)にケガをして、死亡した。	1名につき100万円 免責額0円
2	後遺障害リスク	従業員が業務中(通勤途上含む)にケガをして、後遺障害が残った。	1名につき100万円 (1級の場合) 免責額0円 ※認定級により金額は異なる
3	1,2の条件	従業員が業務中に細菌性・ウイルス性食中毒にかかった場合もカバーする。 業務中の災害であれば労災認定は不要。 ただし、労災認定がされた場合に限り、自殺行為、脳疾患、疾病(職業性疾病を除く)または心神喪失をカバーする。	
4	ハラスメントリスク	差別的行為、ハラスメント・不当解雇等の不当行為に起因して、従業員より事業者に対して損害賠償請求がなされたことにより、事業者が負担する法律上の損害賠償責任や訴訟費用をカバーする。	1事故あたり 1,000万円上限 免責額20万円 (1年間の期間中限度額)